

平成27年度再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

資料3-3

平成28年6月7日  
資金管理センター

◎金額の表示について：百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。金額がないものは「-」、金額はあるが単位未満のものは「0」で表示している。なお、金額がマイナスの場合は「△」で表示している。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	想定比(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	494万台	551万台	90%	530万台	△36万台	93%
引取時預託(後付預託を除く)	4万台	5万台	91%	5万台	△1万台	78%
合計(A)	499万台	556万台	90%	536万台	△37万台	93%
引取時預託(後付預託のみ)(B)	3万台	3万台	97%	4万台	△1万台	76%
預託台数合計(A)+(B)	502万台	559万台	90%	540万台	△38万台	93%

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異 (a)-(c)
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,390円	6,250円	140円	6,260円	130円
エアバッグ類	2,090円	2,130円	△40円	2,120円	△30円
フロン類	1,830円	1,870円	△40円	1,870円	△40円
合計	10,310円	10,250円	60円	10,250円	60円

(3) 品目別の装備率

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異 (a)-(c)
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	99%	98%	1	99%	0
フロン類	99%	99%	0	99%	0

(4) 金額

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	51,347百万円	56,750百万円	90%	54,726百万円	△3,378百万円	94%

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	想定比(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	494万台	551万台	90%	530万台	△36万台	93%
引取時預託	4万台	5万台	91%	5万台	△1万台	78%
合計	499万台	556万台	90%	536万台	△37万台	93%

(2) 金額

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	648百万円	722百万円	90%	696百万円	△48百万円	93%

預託金預り収入計

金額

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	決算対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	51,995百万円	57,472百万円	90%	55,422百万円	△3,427百万円	94%

②特定資産運用収入

再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	決算対前年度差異	
	実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	10,441百万円	10,433百万円	100%	11,102百万円	△661百万円	94%

【予算との比較】

○新車購入時預託台数は、想定を下回った。  
今年度の想定台数(551万台)は、平成26年度実績と同水準と見込んで作成したが、軽自動車税増税の影響等から、実績は前年度を下回った。  
《参考》(一社)日本自動車工業会の平成27年度国内新車需要見通し：499万台(平成27年3月19日発表)

《新車購入時預託台数実績》

		1Q		2Q		3Q		4Q		合計	
平成27年度実績	登録車	110万台	69万台	123万台	80万台	114万台	72万台	147万台	92万台	494万台	312万台(前年比100%)
	軽自動車		41万台		43万台		42万台		55万台		181万台(前年比83%)
平成26年度実績	登録車	117万台	66万台	131万台	81万台	124万台	71万台	158万台	94万台	530万台	312万台
	軽自動車		50万台		50万台		53万台		64万台		217万台
平成27年度想定		122万台		139万台		124万台		166万台		551万台	
平成27年度自工会見通し(※2)	登録車	110万台	68万台	126万台	78万台	112万台	69万台	151万台	94万台	499万台	309万台
	軽自動車		42万台		48万台		43万台		57万台		190万台

(※1)(一社)日本自動車販売協会連合会および(一社)全国軽自動車協会連合会発表の新車販売台数

(※2)四半期毎の台数は、過去10年間の新車時預託台数実績の比率を基に本財団が試算。

○引取時預託台数(後付預託を除く)は、想定を下回った。

○ASR平均単価は、前年度実績を基に作成した予算単価を上回った。エアバッグ類及びフロン類の平均単価は、概ね想定どおり。

○各品目の装備率は、想定どおり。

以上のとおり、主として新車販売台数が減少したことから、再資源化等預託金預り収入は、想定を下回った。

【平成26年度実績との比較】

○新車購入時預託台数は、軽自動車税増税の影響等から、平成26年度実績を下回った。

○ASR平均単価は、新車販売台数に占める登録自動車の比率が前年度実績を上回った(前年度59%→今年度63%)ことから、平成26年度実績を上回った。

以上のとおり、プラス要因はあるが、主として新車販売台数が減少したことから、再資源化等預託金預り収入は、平成26年度実績を下回った。

《品目別預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)》

	平成27年度実績		平成27年度想定		平成26年度実績	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,400円	5,700円	6,250円	5,690円	6,260円	5,680円
エアバッグ類	2,090円	2,330円	2,130円	2,310円	2,120円	2,310円
フロン類	1,830円	2,130円	1,870円	2,120円	1,870円	2,120円
合計	10,320円	10,160円	10,250円	10,120円	10,250円	10,110円

《品目別預託方法別の装備率》

	平成27年度実績		平成27年度想定		平成26年度実績	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	99%	35%	99%	34%	99%	35%
フロン類	99%	31%	99%	31%	99%	31%

【予算との比較】

情報管理預託金預り収入は、新車購入時預託台数及び引取時預託台数が減少したことから、想定を下回った。

【平成26年度実績との比較】

情報管理預託金預り収入は、新車時預託台数及び引取時預託台数の合計が前年度実績を下回ったことから、平成26年度実績を下回った。

《新車購入時・引取時別の預託金預り収入の内訳》

	平成27年度		
	実績(a)	年度想定(b)	執行率(a)/(b)
新車購入時預託	51,619百万円	57,065百万円	90%
引取時預託	376百万円	408百万円	92%
合計	51,995百万円	57,472百万円	90%

【予算との比較】

予算どおり。

【平成26年度実績との比較】

特定資産運用収入は、保有債券全体の利率が低下(1.20%→1.11%)したことから、平成26年度実績を下回った。  
日本銀行による金融緩和策の影響から、取得対象の国債の利回りがマイナスとなり、平成28年2月及び3月は国債の取得を行わなかった。  
債券未取得額228億円については、一時的に銀行預金で運用することとした。(詳細は資料4-1を参照。)

《保有債券残高実績》

平成27年度末残高	平成26年度末残高
8,848億円	8,946億円

2. 事業活動支出

① 預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1) 品目別の払渡台数

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	実績(a)	年度想定(b)	想定比(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	309万台	325万台	95%	330万台	△21万台	94%
エアバッグ類	235万台	237万台	99%	241万台	△5万台	98%
フロン類	275万台	291万台	94%	292万台	△17万台	94%

(2) 品目別の平均単価

	平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異 (a)-(c)
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,120円	6,170円	△50円	6,150円	△30円
エアバッグ類	2,300円	2,270円	30円	2,280円	20円
フロン類	2,080円	2,090円	△10円	2,090円	△10円

(3) 金額

実績(a)	平成27年度		平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
30,027百万円	31,544百万円	95%	31,852百万円	△1,825百万円	94%

【予算との比較】

○使用済自動車の引取業者引取台数は、想定を下回った。  
○ASR、エアバッグ類及びフロン類の払渡台数は、引取業者引取台数の減少等により、いずれも想定を下回った。  
○ASR、エアバッグ類及びフロン類の平均単価は、いずれも概ね想定どおり。  
以上のとおり、主として引取業者引取台数が減少したことから、再資源化等預託金払渡支出は、予算を下回った。

《引取業者引取台数実績》

実績(a)	平成27年度		平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	年度想定(b)	想定比(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
316万台	337万台	94%	333万台	△18万台	95%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成27年度		平成26年度 実績
	実績	年度想定	
エアバッグ類	75%	71%	72%
フロン類	88%	87%	88%

【平成26年度実績との比較】

○ASR、エアバッグ類及びフロン類の払渡台数は、いずれも前年実績を下回った。  
○ASR、エアバッグ類及びフロン類の平均単価は、いずれも平成26年度実績と同水準となった。  
以上のとおり、再資源化等預託金払渡支出は、平成26年度実績を下回った。

情報管理預託金払渡支出

(1) 台数

実績(a)	平成27年度		平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	年度想定(b)	想定比(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
316万台	334万台	94%	337万台	△21万台	94%

(2) 金額

実績(a)	平成27年度		平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
524百万円	539百万円	97%	597百万円	△72百万円	88%

【予算との比較】

○情報管理預託金払渡台数は、想定を下回った。  
○単価230円の情報管理預託金払渡台数の比率は、想定を上回った。  
以上のとおり、プラス要因はあるが、主として引取業者引取台数が減少したことから、情報管理預託金払渡支出は予算を下回った。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成27年度実績		平成27年度想定		平成26年度実績	
	払渡台数	比率	払渡台数	比率	払渡台数	比率
130円	203万台	64%	231万台	69%	178万台	53%
230円	113万台	36%	104万台	31%	159万台	47%
合計	316万台	100%	334万台	100%	337万台	100%

【平成26年度実績との比較】

○情報管理預託金払渡台数は、平成26年度実績を下回った。  
○単価230円の情報管理預託金払渡台数の比率は、平成26年度実績を下回った。  
以上のとおり、情報管理預託金払渡支出は、平成26年度実績を下回った。

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

実績(a)	平成27年度		平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
3,469百万円	3,632百万円	96%	3,276百万円	193百万円	106%

【予算との比較】

未払再資源化預託金等利息支払支出は、想定を下回った。

《未払再資源化預託金等利息支払支出の内訳》

	平成27年度		
	実績(a)	年度想定(b)	執行率(a)/(b)
再資源化等預託金払渡支出に付す利息支払支出	3,411百万円	3,572百万円	95%
情報管理預託金払渡支出に付す利息支払支出	58百万円	60百万円	97%
合計	3,469百万円	3,632百万円	96%

【平成26年度実績との比較】

ASR、エアバッグ類及びフロン類、並びに情報管理預託金払渡台数は、平成26年度実績と比べて減少したものの、各品目に付与する利息単価が平成26年度実績を上回った(例: ASR利息単価実績630円→702円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払支出は、平成26年度実績を上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%	1.163%

(※) 利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金払渡支出計

金額

実績(a)	平成27年度		平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
34,020百万円	35,714百万円	95%	35,724百万円	△1,704百万円	95%

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成27年度			平成26年度	実績対前年度差異	
実績(a)	年度想定(b)	想定比(a)/(b)	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
149万台	150万台	99%	150万台	△1万台	99%

(2)平均単価

平成27年度			平成26年度	実績対前年度差異	
実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)	実績(c)	(a)-(c)	
11,460円	11,400円	60円	11,420円	40円	

(3)金額

平成27年度			平成26年度	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
17,054百万円	17,097百万円	100%	17,127百万円	△72百万円	100%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成27年度			平成26年度	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
1,588百万円	1,745百万円	91%	1,515百万円	73百万円	105%

【予算との比較】

○輸出返還台数は、想定どおり。  
○輸出返還平均単価は、概ね想定どおり。  
以上のとおり、再資源化預託金等輸出返還支出は、想定どおり。

《輸出返還台数実績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
平成27年度実績	38万台	36万台	37万台	38万台	149万台
平成27年度想定	38万台	38万台	38万台	38万台	150万台
平成26年度実績	36万台	38万台	36万台	40万台	150万台

【平成26年度実績との比較】

○輸出返還台数は、平成26年度実績と同水準となった。  
○輸出返還平均単価は、平成26年度実績と同水準となった。  
以上のとおり、再資源化預託金等輸出返還支出は、平成26年度実績と同水準となった。

【参考】輸出返還平均単価の推移

平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
9,720円	10,470円	10,760円	10,760円	11,140円	11,190円	11,170円	11,250円	11,420円	11,460円

【予算との比較】

未払再資源化預託金等利息支払支出は、利息単価が想定を下回ったことから、予算を下回った。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成27年度			平成26年度	
	実績(a)	年度想定(b)	差異(a)-(b)	実績(c)	実績対前年度差異(a)-(c)
利息単価	1,089円	1,169円	△80円	1,022円	67円

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成27年度		
	実績	年度想定	想定比
平成16年度	12万台	12万台	96%
平成17年度	41万台	50万台	82%
平成18年度	29万台	37万台	77%
平成19年度	18万台	15万台	122%
平成20年度	9万台	9万台	102%
平成21年度	8万台	9万台	88%
平成22年度	10万台	7万台	142%
平成23年度	6万台	5万台	139%
平成24年度	6万台	2万台	250%
平成25年度	3万台	2万台	161%
平成26年度	4万台	2万台	227%
平成27年度	3万台	1万台	425%
合計	149万台	150万台	99%

【平成26年度実績との比較】

輸出返還する自動車1台あたりの利息単価が、平成26年度実績を上回った(台あたり利息単価実績:1,022円→1,089円)ことから、未払再資源化預託金等利息支払は、平成26年度実績を上回った。

《各年度の利率》

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%	1.304%	1.344%	1.330%	1.299%	1.236%	1.163%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

預託金輸出返還支出計

金額

平成27年度			平成26年度	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)	実績(c)	(a)-(c)	(a)/(c)
18,642百万円	18,842百万円	99%	18,642百万円	0百万円	100%

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額

平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
119百万円	119百万円	100%	140百万円	△21百万円	85%

年度予算(d)	執行率(a)/(d)
132百万円	90%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
13百万円	13百万円	100%	14百万円	△1百万円	94%

年度予算(d)	執行率(a)/(d)
-	-

他会計への繰入金支出計

金額

平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
132百万円	132百万円	100%	154百万円	△22百万円	86%

《出えん等先の内訳》

出えん等先	用途	出えん等額(※)	
		平成27年度	平成26年度
指定再資源化機関	離島対策等支援事業	132百万円	152百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額

\*1 他会計への繰入金支出の中科目間において、承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出から、未払再資源化預託金等利息支払支出へ13百万円の予算の流用を行った。  
なお、流用については、本財団会計規程にて、代表理事の承認を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができるとしていることから、当規程に基づき実施した。

科目	当初予算額	(単位:百万円)	
		科目間流用額	流用後予算額
他会計への繰入金支出			
－承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出	132	△13	119
他会計への繰入金支出			
－未払再資源化預託金等利息支払支出	-	13	13

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入

再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額

平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
52,940百万円	54,572百万円	97%	54,272百万円	△1,332百万円	98%

【予算との比較】

主として預託金払渡支出の出金額が想定を下回ったことから、特定資産取崩収入は、予算を下回った。

【平成26年度実績との比較】

特定資産取崩収入は、平成26年度実績を下回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出

再資源化預託金等特定資産組入支出

金額

平成27年度			平成26年度 実績(c)	実績対前年度差異	
実績(a)	年度予算(b)	執行率(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
58,470百万円	68,362百万円	86%	67,741百万円	△9,272百万円	86%

【予算との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が想定を下回ったことから、特定資産取得支出は、予算を下回った。

【平成26年度実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が平成26年度実績を下回ったことから、特定資産取得支出は、平成26年度実績を下回った。